

## 千丸台保育園の自己評価を終えて（令和2年度）

### 総合評価 B

今年度は年度初めより新型コロナウイルス感染症の影響で「緊急事態宣言」の発出等ある中でこれまでにない保育の工夫をしてきました。その中で職員一人ひとりが安心・安全のための保育をどう行っていけばよいのかを考え、意見を出し合い子どもの最善の利益に資する保育を提供できるように努力しました。

今年1年、厳しい環境の下、全職員が協働して子どもたちを守っていこうという気持ちで寄り添いながら保育できた事はとても良かった点と感じています。

自己評価も昨年より項目ごとの評価が「a.良くできている」となっているものが多くあったことは、新型コロナウイルス感染症の感染防止の中だからこそできる保育の工夫を職員が一丸となって取り組んだ結果と感じています。新たな視点でこれまでの保育を振り返り、良い部分については今後も引き続きおこない、まだ不十分な点に関しては、具体的な取組み課題を明確にし、来年度の1年間で良い評価になるように考えていかなくてはなりません。

今年度は第三者評価を受審したこともあり、職員自身が園の事を知る良い機会になりました。さらにより良い保育を目指していけるように保育目標の「思いやりのあるたくましい子の育成」に向けて全職員で取り組んでいきたいと思えます。